

物の凶悪なる進展上より彼等の方針と行動とを徹底的に駁撃せざるを得ないものである

■小児病的運動の弊害

東部合同労働組合は、前記空想論者の尤か？者でありつて其運動方針の狡猾を謀ふる労働運動と云はんよりは寧ろ小児病的思想運動の軌道を歩みつゝあるものがある。例へば本年六月大和ゴム工場に於ける争議中争議の進行に何等弊ありと利あり模擬革命裁判を行ふて慢をたする如きは既に先叙に類する行為の一例である。更に十月五日関東合盟大会に於ける組合情勢報告の中に『我等の依つて立つて立つたのは科学的社会的に換言すれば辯論的唯物論即ち共産主義と云つて是也』

の根本方針とす迄と憶面も亦く述べそれが大部分の『組合報告』でありたるが如き以て彼等の運動の全貌を察するに足る。本年八月日米毛織株式会社の争議には、職員の多数が非組合員の若くに同国の争議は職業進行の上にならざる困難ありしにもかゝり、自ら東部合同関東印刷鉄工一部の幹部應援者は『争議の勝敗は問ふべきでない』といは只〇〇〇〇に於ける職行演習に過ぎないからしある。然るに争議の應援は〇〇主裁の宣傳が唯一の目的である之が本来ねは来た必要なし。何等単なる觀念的遊戯に著しき言辞を弄し職業固り組合に對する信頼を失はしめ遂に職業固の指弾を受けたる如きは軽率盲動の甚だしきものである。其代是に類する实例は頗る多し之